

周南市長選挙

周南市長選挙・連合山口推薦候補

“共に”進めよう。



すべては、まちの未来のために。

まちの未来は、もうはじまっている。
次々と生まれ変わるまちのシンボル。

きむら けんいちろう

木村 健一郎

現 職

経 歴 昭和27年 周南市（旧徳山市）生まれ
徳山高等学校、早稲田大学法学部卒業

職 歴 司法書士・行政書士
土地家屋調査士
山口県議会議員（1期）
周南市長就任（平成23年5月～）

木村健一郎の実績とチャレンジ！

■ 徳山駅前地区市街地再開発事業

平成30年2月3日徳山駅前図書館オープン。
年間目標の120万人を突破。まちなかに賑わいを創出します。

■ 新庁舎は、「安心」と「つながり」のまちづくりの拠点

今春、カフェレストランや駐車場を整備し、
グランドオープンします。

■ 教育 ～ 子どもへの投資は未来への投資

- ・小中学校へのタブレット型情報端末を整備完了
 - ・小中学校への空調施設整備
- ⇒中学校は平成31年度までに、小学校も整備に着手します。

■ 地域づくり ～ 拠点（市民センター）整備

市内31のコミュニティの、それぞれ地域の特性に応じた地域づくりを支援し、地域づくりの拠点の整備を計画的に進めます。

■ 地域福祉「もやいネット」のさらなる充実

周南市もやいネットセンター、もやいネット支援事業者、地域見守りネットワーク、地域包括支援センター、もやい徘徊SOSネットワークの充実を図ります。

■ 港とコンビナート ～ さらなる富の創出へ

国・県とともに港湾機能の充実に取り組み、エネルギーのまち「周南」として水素エネルギーの利活用を進め「水素先進都市周南」を国内外にアピールします。

■ 防災情報収集伝達システムの導入

昨年の豪雨の経験を教訓に、災害対策本部（市役所）、市民、現場状況（河川・コンビナートなど）、総合支所・支所・市民センター等との連携で、災害に強いまちづくりを目指して今春4月より供用を開始します。

■ 子どもの安心安全 ～ ブロック塀を緊急撤去

大阪北部地震により学校施設のブロック塀が倒壊した事故を受け、事故発生の翌日に、学校だけでなく、すべての公共施設のブロック塀の点検を実施。特に危険な5ヶ所のブロック塀を撤去しました。

Challenge!

コンパクト・プラス・ ネットワークによるまちづくり

中山間地域においても暮らしやすいまちづくりを進めます。生活サービス機能と居住を集約・誘導し人口集積を図り、拠点や地域を公共交通でつなげます。